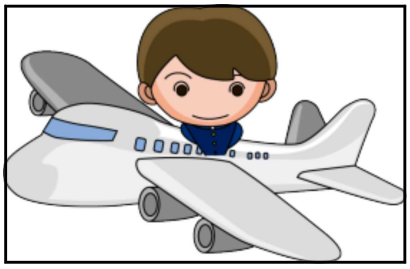
由利本荘市立由利中学校 校報

根堀台だより

平成25年11月14日
第 73 号

校 訓「 進 歩（文 ）」「 健 康（武 ）」「 協 力（道 ）」

「習楽慮行」が近づいてきました



上記のタイトル「習楽慮行」は「しゅうがくりょこう」と読みます。本年度修学旅行の「しおり」のタイトルです。「習って、楽しんで、配慮を忘れず，行動しよう」という２年生の修学旅行委員の願いが込められています。

子どもたちにとって中学校生活の中で最も思い出に残る行事である「修学旅行」は１１月２６日（火）から３泊４日の旅程で行われます。

由利中学校修学旅行団日程表

１１月２６日（火）
6:20 学校出発→ 8:55 庄内空港出発→ 10:00 羽田空港到着→お台場→国会議事堂（衆議院）
→江戸東京博物館→浜松町（ライオンキング）・新宿（ルミネ）→ 22:00 ホテル到着
１１月２７日（水）
9:00 ホテル出発→首都圏班別自主研修→ 14:30 東北新社見学 16:30 → 17:10 両国（夕食）
→ホテル→ 18:50 東京スカイツリー 20:45 → 21:15 ホテル到着
１１月２８日（木）
8:30 ホテル出発→ 9:00 東京ディズニーランド 20:45 → 21:15 ホテル到着
１１月２９日（金）
8:45 ホテル出発→ 9:30 湯島天神・上野公園散策 11:50 → 12:10 浅草寺・仲見世 14:00
→羽田空港出発 16:00 → 17:30 庄内空港出発→ 19:10 学校到着

東日本大震災が起きた年は、北海道など関東以外の所に行き先を変更して修学旅行を実施する学校が多かったですが、ここ最近はまた関東方面に戻す傾向にあります。まだ、余震などもありますので電車が止まったりすることも予想されます。安全面については事前指導も十分行って参りますが、自分たちで色々な交通手段を駆使して都内を移動することも大きな勉強になります。

保護者の皆さんには無事帰ってくるまで心配なことだと思いますが「かわいい子には旅をさせろ」という言葉があります。

旅行中もし気になることがありましたら学校にご連絡下さい。

さきがけ新聞Voice欄に掲載されています！

本校が今年度から３年間「ＮＩＥ指定校」となったことは，すでに皆様にお知らせしております。学年ごとに朝読書の時間を利用して「新聞を読む週間」などを設け、できるだけ子どもたちが新聞を手にして，新聞を読む機会を作ってきました。その成果として、２階３年棟脇の「ＮＩＥコーナー」で新聞を読む生徒が増えてきました。

また、国語科で生徒の書いた文章を「さきがけ新聞」に投稿しております。１１月１３日（水）から本校の３年生の「投稿」が掲載されています。また、「Ｖｏｉｃｅ」欄だけでなく「川柳」のコーナーにも、今後掲載される予定です。

秋を味わうゆとり持つ
〇〇〇　〇〇

私の家には３本の柿の木があります。それに赤い実が沢山なると「秋が来たな」と感じます。柿を食べようと毎年、多くの鳥もやってきます。普段からよく見掛けるカラスやスズメをはじめ，ムクドリやヒヨドリ等も来ます。

いろいろな鳥が柿をつついているのを見ると、より秋の訪れを感じます。今年は、まだカラスしか見ていないので、他の鳥も早くみたいです。

ただ、あまり近づき過ぎると鳥は逃げてしまうので気を付けなければなりません。だから、鳴き声で何の鳥か分かるようになりたいです。

受験勉強だけで頭をいっぱいにしないで、時々は木々や鳥にも目を向けるなど、秋を味わうゆとりを心に持って生活したいと思います。

実は特別な「当たり前」
〇〇　〇〇

僕は夏休みに由利本荘市とハンガリー・バーツ市の交流事業の一環として現地を訪れ，７日間滞在しました。その体験を通じ、日本に関する二つのことに気が付きました。

一つは日本文化がどれだけ繊細で美しいかということです。例えば和食はだしを取って深みのある味にしたり、季節を感じさせる色使いで食卓を彩ったりします。舌と目の両方で楽しめます。

もう一つは多様な自然があることです。僕の住む由利本荘市は鳥海山がそびえ、子吉川が流れ、日本海に面しています。実に多くの自然に触れられます。四季がはっきりしているので、季節ごとに違う景色を楽しむこともできます。

普段当たり前と思っているものの中には、実は特別なものがあるのではないでしょうか。別の環境に身を置くと、それに気付けると思います。僕も海外に行き、日本文化の素晴らしさや豊かな自然に囲まれている自分がいかに恵まれているのかを実感しました。この文化や自然を大切にしたいです。

普段何気なく目にしていることを通して、心に浮かぶ「思い」を文字にすることに躊躇する人は意外に多いと思います。しかし、実際に書き始めてみれば自分の「思い」の世界が、自分の想像以上に広いことに気付いたり、どんどん深まっていく様子に驚きを覚えるかもしれません。「書く」ことを通して、自分の思考や感情が整理され、深化されていくのです。

また、人にうまく伝えようと工夫することで、「語彙」も増えていきます。「書く」ことで「表現力」は確実に豊かになるものです。勿論、他の友達の書いた文章を読むことも大切です。この「さきがけ新聞」掲載の機会を、みんなで活用していきたいものです。